



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月7日

上場会社名	株式会社フージャースホールディングス	上場取引所	東
コード番号	3284	URL	https://www.hoosiers.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	廣岡 哲也
問合せ先責任者	(役職名) グループ戦略室長	(氏名)	北川 智哉 (TEL) 03-3287-0704
四半期報告書提出予定日	平成31年2月13日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 有		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	46,669	6.9	2,798	△48.4	2,380	△52.9	1,420	△58.9
30年3月期第3四半期	43,664	64.3	5,422	236.9	5,058	258.5	3,454	240.9

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,475百万円 (△57.7%) 30年3月期第3四半期 3,483百万円 (238.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	24.69	24.64
30年3月期第3四半期	90.58	85.51

(注) 当社は平成30年1月31日の株主確定日における株主に対しライツ・オファリング(一部コミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て)に基づく新株予約権の無償割当てを行い、当該新株予約権の払込が完了しております。ライツ・オファリングに基づく払込金額は時価よりも低いため、前連結会計年度の期首に当該ライツ・オファリングに基づく払込による株式分割相当部分が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	148,097	42,250	28.3
30年3月期	135,359	42,592	31.4

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 41,916百万円 30年3月期 42,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	14.00	—	10.00	24.00
31年3月期	—	12.00	—		
31年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	38.9	9,160	25.7	8,000	15.3	5,200	13.9	90.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	57,554,275株	30年3月期	59,354,275株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	597,480株	30年3月期	1,561,176株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	57,540,055株	30年3月期3Q	38,134,105株

自己株式数については、当第3四半期連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式410,550株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 売上実績	9
(2) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきまして、契約戸数は1,208戸1区画8棟、引渡戸数は814戸1区画9棟、当第3四半期連結会計期間末の管理戸数は14,833戸となっております。その結果、当第3四半期連結累計期間における業績として、売上高466億69百万円（前年同四半期比6.9%増）、営業利益27億98百万円（前年同四半期比48.4%減）、経常利益23億80百万円（前年同四半期比52.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益14億20百万円（前年同四半期比58.9%減）を計上いたしました。

不動産開発事業、CCRC事業、戸建・アパート事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの業績を示しますと、次のとおりであります。

(I) 不動産開発事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高231億28百万円（前年同四半期比61.7%増）、営業利益13億79百万円（前年同四半期比25.1%増）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオヒルズ・ザ・グラン」「デュオヒルズ円山アーバンヴィラ」「デュオヒルズ城山」などマンション580戸の引渡等により、売上高230億55百万円（前年同四半期比63.5%増）を計上いたしました。

② その他収入

ローン取扱手数料の他、賃貸収入等を合わせまして、売上高72百万円（前年同四半期比64.6%減）を計上いたしました。

(II) CCRC事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高46億70百万円（前年同四半期比50.8%減）、営業利益2億19百万円（前年同四半期比82.7%減）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオセーヌ千葉ちはら台駅前」などマンション130戸の引渡により、売上高45億93百万円（前年同四半期比51.1%減）を計上いたしました。

② その他収入

デイサービスの運営等により、売上高76百万円（前年同四半期比15.8%減）を計上いたしました。

(III) 戸建・アパート事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高56億45百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益3億22百万円（前年同四半期比16.1%減）を計上いたしました。

① 不動産売上高

「デュオアベニュー武蔵境」「デュオアベニュー井の頭公園」など戸建住宅79戸、アパート5棟等の引渡により、売上高55億83百万円（前年同四半期比2.2%増）を計上いたしました。

② その他収入

ローン取扱手数料の他、賃貸収入等を合わせまして、売上高61百万円（前年同四半期比13.2%減）を計上いたしました。

(IV) 不動産投資事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高74億25百万円（前年同四半期比22.9%減）、営業利益10億75百万円（前年同四半期比59.1%減）を計上いたしました。

① 不動産売上高

たな卸資産の売却により、売上高54億76百万円（前年同四半期比31.8%減）を計上いたしました。

② 賃貸収入

保有収益物件の安定稼働により、売上高17億67百万円（前年同四半期比37.0%増）を計上いたしました。

③ その他収入

ビジネスホテルの運営等により、売上高1億81百万円（前年同四半期比41.7%減）を計上いたしました。

(V) 不動産関連サービス事業

当第3四半期連結累計期間におきまして、売上高57億61百万円（前年同四半期比22.9%増）、営業損失47百万円（前年同四半期は営業利益0百万円）を計上いたしました。

① マンション管理収入

マンション管理において、「デュオヒルズ・ザ・グラン」「デュオヒルズ円山アーバンヴィラ」等の管理受託を新たに開始し、売上高10億11百万円（前年同四半期比5.7%増）を計上いたしました。

② スポーツクラブ運営収入

「大津市富士見市民温水プールスポック富士見」を新たに運営受託したことにより36店舗の運営となり、売上高32億82百万円（前年同四半期比15.5%増）を計上いたしました。

③ その他収入

保険代理事業、生活サービス事業及び工事受託事業を中心に、売上高14億67百万円（前年同四半期比65.4%増）を計上いたしました。

(VI) その他

PFI事業により、売上高38百万円（前年同四半期比142.4%増）、営業損失2百万円（前年同四半期は営業損失10百万円）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは99.0%が契約済みとなっております。平成31年3月期引渡予定の分譲総数1,315戸に対して、12月末時点で1,302戸の契約が進捗しております。

平成31年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	1,315戸	1,302戸	99.0%
シニア向け分譲マンション	171戸	147戸	85.7%
分譲戸建・その他	197戸	138戸	69.9%

(注) 1 「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンションの戸数を集計しております。

「分譲戸建・その他」は、戸建、アパート及びリノベーションマンションの戸(棟)数を集計しております。

2 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記となっております。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末におきまして、仕掛販売用不動産、販売用不動産の増加及び現金及び預金の減少等により、資産合計が1,480億97百万円（前連結会計年度末比9.4%増）、負債合計が1,058億47百万円（前連結会計年度末比14.1%増）、純資産合計が422億50百万円（前連結会計年度末比0.8%減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想は、当第3四半期の業績及び販売状況が順調に進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であることから、平成30年5月14日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,493	18,012
売掛金	394	386
商品	39	42
販売用不動産	16,471	26,453
仕掛販売用不動産	53,680	67,433
前払費用	1,919	2,354
その他	4,302	3,724
貸倒引当金	△18	△8
流動資産合計	107,282	118,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,245	8,135
機械装置及び運搬具(純額)	16	214
工具、器具及び備品(純額)	367	385
土地	8,640	8,437
建設仮勘定	2,223	2,841
有形固定資産合計	20,493	20,015
無形固定資産		
のれん	1,514	1,536
その他	178	175
無形固定資産合計	1,692	1,712
投資その他の資産	5,799	7,904
固定資産合計	27,985	29,632
繰延資産	91	67
資産合計	135,359	148,097
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,066	4,450
短期借入金	4,252	5,325
1年内償還予定の社債	342	562
1年内返済予定の長期借入金	19,943	25,472
未払法人税等	1,569	730
前受金	3,442	5,024
賞与引当金	183	188
アフターサービス引当金	115	85
その他	2,978	3,903
流動負債合計	35,893	45,742
固定負債		
社債	855	3,064
長期借入金	53,845	55,168
繰延税金負債	426	316
退職給付に係る負債	113	119
役員株式給付引当金	73	73
資産除去債務	358	263
その他	1,201	1,099
固定負債合計	56,873	60,104
負債合計	92,767	105,847

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,882	15,882
利益剰余金	27,363	26,337
自己株式	△827	△336
株主資本合計	42,418	41,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	26	32
その他の包括利益累計額合計	27	32
新株予約権	0	0
非支配株主持分	145	333
純資産合計	42,592	42,250
負債純資産合計	135,359	148,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	43,664	46,669
売上原価	32,289	35,952
売上総利益	11,375	10,717
販売費及び一般管理費	5,953	7,919
営業利益	5,422	2,798
営業外収益		
受取利息	69	53
解約金収入	61	55
受取手数料	10	10
為替差益	36	147
収用補償金	—	253
投資事業組合運用益	29	67
その他	74	73
営業外収益合計	282	661
営業外費用		
支払利息	484	639
支払手数料	131	310
株式交付費償却	—	23
持分法による投資損失	7	59
その他	21	45
営業外費用合計	645	1,078
経常利益	5,058	2,380
特別利益		
固定資産売却益	67	—
特別利益合計	67	—
特別損失		
減損損失	10	—
投資有価証券評価損	—	18
特別損失合計	10	18
税金等調整前四半期純利益	5,116	2,362
法人税、住民税及び事業税	1,849	985
法人税等調整額	△216	△93
法人税等合計	1,633	892
四半期純利益	3,482	1,470
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,454	1,420

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	3,482	1,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△0
為替換算調整勘定	△0	5
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	0	4
四半期包括利益	3,483	1,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,454	1,422
非支配株主に係る四半期包括利益	28	52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年12月13日開催の取締役会決議に基づき、平成30年12月25日付で、自己株式1,800,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,121百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結損益計算書計上額
	不動産開発事業	CCRC事業	戸建・アパート事業	不動産投資事業	不動産関連サービス事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	14,304	9,486	5,535	9,635	4,686	15	43,664	—	43,664
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	87	13	169	74	—	344	△344	—
計	14,304	9,573	5,549	9,804	4,761	15	44,008	△344	43,664
セグメント利益又は損失(△)	1,102	1,264	384	2,630	0	△10	5,372	49	5,422

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去△1百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益50百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結損益計算書計上額
	不動産開発事業	CCRC事業	戸建・アパート事業	不動産投資事業	不動産関連サービス事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	23,128	4,670	5,645	7,425	5,761	38	46,669	—	46,669
セグメント間の内部売上高又は振替高	13	149	13	179	191	—	546	△546	—
計	23,141	4,820	5,658	7,604	5,952	38	47,216	△546	46,669
セグメント利益又は損失(△)	1,379	219	322	1,075	△47	△2	2,947	△149	2,798

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 売上実績

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	前年同四半期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	
(I) 不動産開発事業			
① 不動産売上高	14,098	23,055	163.5
② その他収入	206	72	35.4
不動産開発事業合計	14,304	23,128	161.7
(II) C C R C 事業			
① 不動産売上高	9,394	4,593	48.9
② その他収入	91	76	84.2
C C R C 事業合計	9,486	4,670	49.2
(III) 戸建・アパート事業			
① 不動産売上高	5,464	5,583	102.2
② その他収入	71	61	86.8
戸建・アパート事業合計	5,535	5,645	102.0
(IV) 不動産投資事業			
① 不動産売上高	8,034	5,476	68.2
② 賃貸収入	1,290	1,767	137.0
③ その他収入	310	181	58.3
不動産投資事業合計	9,635	7,425	77.1
(V) 不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	957	1,011	105.7
② スポーツクラブ運営収入	2,841	3,282	115.5
③ その他収入	887	1,467	165.4
不動産関連サービス事業合計	4,686	5,761	122.9
(VI) その他	15	38	242.4
合計	43,664	46,669	106.9

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間取引については、相殺消去しております。

3 不動産開発事業、C C R C 事業、戸建・アパート事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により四半期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

(2) 販売実績

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	412戸 一区画 一棟 16,039 百万円	620戸 一区画 一棟 24,712 百万円 (166.5%)	332戸 一区画 一棟 14,098 百万円 (115.5%)	700戸 一区画 一棟 26,653 百万円 (96.5%)
CCRC事業	193戸 一区画 一棟 7,612 百万円	163戸 一区画 一棟 5,908 百万円 (100.4%)	230戸 一区画 一棟 9,394 百万円 (706.6%)	126戸 一区画 一棟 4,125 百万円 (49.3%)
戸建・ アパート事業	13戸 1区画 一棟 1,030 百万円	103戸 2区画 2棟 5,632 百万円 (75.8%)	92戸 3区画 2棟 5,464 百万円 (87.4%)	24戸 一区画 一棟 1,197 百万円 (74.7%)
不動産 投資事業	2戸 一区画 一棟 53 百万円	20戸 1区画 3棟 8,042 百万円 (280.3%)	21戸 1区画 3棟 8,034 百万円 (284.3%)	1戸 一区画 一棟 62 百万円 (76.1%)
合計	620戸 1区画 一棟 24,735 百万円	906戸 3区画 5棟 44,296 百万円 (142.8%)	675戸 4区画 5棟 36,992 百万円 (163.6%)	851戸 一区画 一棟 32,039 百万円 (85.0%)

区分	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)	取扱高 (前年同四半期比)
不動産 開発事業	682戸 一区画 一棟 26,922 百万円	892戸 1区画 一棟 32,372 百万円 (131.0%)	580戸 1区画 一棟 23,055 百万円 (163.5%)	994戸 一区画 一棟 36,239 百万円 (136.0%)
CCRC事業	29戸 一区画 一棟 1,034 百万円	194戸 一区画 一棟 7,449 百万円 (126.1%)	130戸 一区画 一棟 4,593 百万円 (48.9%)	93戸 一区画 一棟 3,890 百万円 (94.3%)
戸建・ アパート事業	12戸 一区画 1棟 844 百万円	95戸 一区画 4棟 6,544 百万円 (116.2%)	79戸 一区画 5棟 5,583 百万円 (102.2%)	28戸 一区画 一棟 1,805 百万円 (150.7%)
不動産 投資事業	1戸 一区画 一棟 16 百万円	27戸 一区画 4棟 5,539 百万円 (68.9%)	25戸 一区画 4棟 5,476 百万円 (68.2%)	3戸 一区画 一棟 79 百万円 (128.2%)
合計	724戸 一区画 1棟 28,818 百万円	1,208戸 1区画 8棟 51,905 百万円 (117.2%)	814戸 1区画 9棟 38,709 百万円 (104.6%)	1,118戸 一区画 一棟 42,014 百万円 (131.1%)

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の取扱販売価格の総額であり、共同事業物件におきましては、共同事業比率を考慮した戸数及び取扱高を記載しております。